

|        |            |                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1      | 会議名        | 令和 8 年度 第 1 回総合教育会議 会議録                                                                                                                                                                                                                    |
| 2      | 開催日時       | 令和 8 年 7 月 8 日（水） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 35 分                                                                                                                                                                                                |
| 3      | 開催場所       | 5 階 51・52 会議室                                                                                                                                                                                                                              |
| 4      | 出席者        | 市 長 ： 福田 良彦<br>教育長 ： 守山 敏晴<br>教育長職務代理者 ： 渡邊 博明<br>教育委員 ： 岡田 淳子、岡崎 陽子、村川 直樹                                                                                                                                                                 |
| 5      | 欠席者        | なし                                                                                                                                                                                                                                         |
| 6      | 説明のため出席した者 | 教育次長 ： 賀屋 和夫<br>学校教育課長 ： 井原 哲典、主幹 ： 松本 哲也<br>青少年課長（教育センター所長） ： 植田 明男<br>生涯学習課長（中央公民館長） ： 河本 葉子<br>中央図書館長 ： 藤中 朗子、科学センター館長 ： 大黒屋 誠<br>教育委員会周東支所 ： 中村 洋一、教育委員会美和支所 ： 藤中 峰雄<br>教育政策課 英語教育推進室長 ： 藤本 佐祐里、施設班長 ： 櫻田 和宏                           |
| 7      | 事務局        | 教育政策課長 ： 木原 陽児<br>政策班長 ： 山本 祥寛、政策班 ： 三浦 裕子<br>政策企画課副課長 ： 古胡 博司                                                                                                                                                                             |
| 8      | 協議事項       | 令和 8 年度の主な取組（教育関係施策）について                                                                                                                                                                                                                   |
| 教育政策課長 |            | ・ 定刻になりましたので、令和 8 年度第 1 回岩国市総合教育会議を開催します。                                                                                                                                                                                                  |
| 市長     |            | それでは、開催に当たりまして、福田市長に御挨拶をお願いします。                                                                                                                                                                                                            |
| 教育政策課長 |            | ・ 皆さん、おはようございます。本日は令和 8 年度第 1 回岩国市総合教育会議に御出席いただき誠にありがとうございます。この会議は平成 27 年 5 月に 1 回目を開催しており、今回で 23 回目となります。本日も、守山教育長をはじめ、4 名の教育委員の皆さんとともに、本年度の教育関係の主な施策を中心に意見交換を行いたいと思っています。様々な意見をこの場を出していきながら、同じ方向性をもって教育行政を進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。 |
| 教育政策課長 |            | ・ 続きまして、6 月 28 日付で新たに教育委員に就任されました、村川委員より、御挨拶をお願いいたします。                                                                                                                                                                                     |
|        |            | （村川委員 挨拶）                                                                                                                                                                                                                                  |
| 教育政策課長 |            | ・ ありがとうございました。それでは、議事進行については、岩国市総合教育会議運営要綱第 4 条第 3 項の規定により、市長をお願いいたします。                                                                                                                                                                    |

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 市長                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ それでは、お手元に配布しています次第に沿って、協議を進めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</li> <li>・ 議題の「令和 8 年度の主な取組」について、まず教育政策課から説明をお願いします。</li> </ul>                                                                                                                                                        |
| 教育政策課長            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;小・中学校施設トイレ改修事業、トイレ簡易改修事業等 14 事業について説明&gt;</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                      |
| 学校教育課長            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;学校給食運営事業、小中一貫教育推進事業等 5 つの事業について説明&gt;</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                          |
| 青少年課長             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;自立学習応援プログラム（e ラーニング）導入事業について説明&gt;</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                             |
| 生涯学習課長・<br>中央公民館長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;「とどける」家庭教育支援事業、中央公民館整備事業等 3 つの事業について説明&gt;</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                     |
| 中央図書館長            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;岩国図書館開館事業、各種講座開催事業について説明&gt;</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                   |
| 科学センター館長          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;科学体験事業（ふるさと基金）、学校連携事業について説明&gt;</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                |
| 市長                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一通りの説明は終わりましたが、これから、御意見や御質問をお伺いします。まず、最初に教育政策課の事業について、御質問がございましたら、よろしくお願いいたします。</li> </ul>                                                                                                                                                                                    |
| 渡邊委員              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校の屋内運動場空調設備整備事業の件で、今年度は 2 校の設計が決まっているということですが、今後の整備計画と、例えば民間の方が施設で空調設備を利用した場合のランニングコストや使用料などはどのように考えていますか。</li> </ul>                                                                                                                                                       |
| 教育政策課長            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中学校の屋内運動場空調設備整備の今後の予定については、国の方でも力を入れて整備をしていこうとされており、補助金・交付金制度が設けられていますが、その措置の期限が令和 15 年度までとなっているため、令和 15 年度を目途に整備を進めていきたいと考えています。今年度中に、具体的に整備する順番や整備する学校数を検討していきたいと考えているところです。</li> <li>・ やはり利用の際には電気代がかかりますので、一般の方の利用については、その使用料を算出した上で、使用料の条例の改正なども含めて、検討しています。</li> </ul> |
| 村川委員              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トイレの改修についてお聞きします。私も以前由宇小学校にいたので分かりますが、トイレが改修され快適な環境となり、子供たちも大変喜んでいました。ちなみに、全ての対象の学校の改修を完了する時期はいつ頃になりそうですか。</li> </ul>                                                                                                                                                         |
| 教育政策課長            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先ほど、今年度の事業が全て完了すると整備率が 71.3%になる見込みだと御説明をしましたが、来年度の事業が完了すると、洋式化率はおおよそ 75%程度になると考えており、この事業については、一旦は来年度で完了と考えています。ただ、大規模な改修事業のほかに、和便器を洋便器に改修する簡易改修事業も行っています。便座は洋</li> </ul>                                                                                                      |

|                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>市長</p> <p>岡崎委員</p> <p>教育政策課施設班長</p> <p>岡崎委員</p> <p>教育政策課施設班長</p> <p>岡崎委員</p> <p>岡田委員</p> <p>教育政策課長</p> <p>岡田委員</p> | <p>式になっているけれどもまだ温水洗浄便座になってないところへ、昨年度から温水洗浄便座を設置しています。一旦大きな改修は来年度までとなりますが、温水洗浄便座への簡易改修は順次続けていきたいと考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他に何かありませんか。</li> <li>・屋内運動場の空調の工事期間はどれぐらいかかるのでしょうか。</li> <li>・製品の納入時期、期間等にもよると考えられますが、基本的には単年度での整備が可能ではないかと現時点では考えています。</li> <li>・工事の期間中は体育館が使えないのでしょうか。</li> <li>・空調を整備するに当たっては、極力、学校運営や、社会体育活動等に影響が出ないような整備を考えたいと思っています。現時点では、長期に渡って全面的に体育館が利用できないことがないよう検討しています。</li> <li>・はい。安心しました。体育館は重要な場所なので、相談しながら進めてもらいたいと思います。</li> <li>・トイレの改修について、昔は和便器にかぶせるような形の簡易な洋式化で、子供たちは使いづらく、また、掃除も細かいところに手が入らなくて汚くなってしまいうという状況がありましたが、こういう風に温水とか洗浄便座で整備をしてもらえたら、実際に有効活用でき、きちんと稼働を見込まれる改修の仕方で、結局はこちらの方が正解だという風に思います。</li> <li>・それから、小学校の特別教室の空調等について、中学校を整備した後で小学校にも整備を進めることは本当にありがたいと思っています。</li> </ul> <p>屋内運動場の空調整備は、大変有効であり、今後、避難所になるなど市民の利用を考えたときにも非常に重要なことだと思いますが、少し懸念するのは、いわゆるランニングコストを考えたときに、例えば各学校の学校予算の中でコストを負担するといったように学校予算を逼迫するような形になると元も子もなくなってしまうとか、暑い中で空調設備はあるのに我慢して使わないという状況があってはいけないので、その辺りを今後の制度設計で考慮していただけたらと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それと、美和中学校のプールについては、今のプールを解体して、新しいプールができるということでしょうか。</li> <li>・現在、美和中学校はB &amp; Gのプールを活用して授業を行っているため、中学校の敷地内にプールは必要ないということで、新しく設置する予定はありません。</li> <li>・既に、よそにあるものを活用されているということなのですね、よく分かりました。</li> </ul> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 村川委員   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほどの空調整備の関連ですが、小中学校は多くが避難所になっている中で、調べたところ、一部は避難所になっていないところもあるようですが、そこはこの事業を使えないのでしょうか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 教育政策課長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所として使用されてないから空調整備しないというわけではなく、あくまで、学校の授業で使用する小中学校の体育館であれば、整備していきたいと考えています。優先順位などを決めるときには、そういったところを加味していきます。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                |
| 村川委員   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・はい、よく分かりました。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 市長     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・では次に、学校教育課の所管の事業に御質問がありましたらお願いします。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 渡邊委員   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫教育推進事業の件でお聞きします。小中一貫教育を推進するために、各学校の学校運営協議会に幼稚園や保育園も含めるなど、各学校に特色があるとは思いますが、もっと幅広くしていけないかなと思っています。できれば、これから小学校に入学するであろう年代、できれば幼保小中でしっかり関わってもらいたい。</li> </ul>                                                                                                                                                                                          |
| 学校教育課長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会の中に、幼稚園や保育園の園長先生といった方々が委員になっている学校もあるように思います。小学校であれば、例えば低学年の児童と幼稚園・保育園と交流をしたり、幼稚園や保育園の園児を招いて、小学校でいろんなイベントや遊びを考えて、しっかり交流をしたりと、小学校への見通しや安心感を持ってもらうための取組を進めている小学校が多いのではないかなと思います。小中一貫教育に加えて、幼・保・小から 15 歳までの育ちと学びを見通した教育を進めていくのはとても大事なことですし、例えば市内の小学校でもそういった校長の思いで、連携を進めていきたいという取組がありますし、徐々にそれぞれの小学校や中学校において取組が進められているところではないかと感じているところです。</li> </ul> |
| 渡邊委員   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・是非、そういったところにも予算を使ってもらえたらと思います。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 学校教育課長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課が主体となって幼保小の連携の協議会を行っていますので、それを起点に、幼保小の先生方がまずつながって、それぞれの学校区で取組や連携がより深まっていけばいいと思っています。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 岡崎委員   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育支援員配置事業についてお聞きします。支援員の方々の必要性を感じているところですが、昨年度と今年度で支援員の人数は変わっているのでしょうか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 学校教育課長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度も今年度も同数の 48 名の配置です。全体の児童生徒数は年々減っているところですが、特別支援学級に在籍する子供や通級指導を受ける子供たちは逆に増えているため、しっかりと支援をしていかなければいけないと思っています。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                               |
| 岡崎委員   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通級に通う子供について、本当はもっと時間を取りたいけれど、1 人につき週に 1 時間しか取れないという話も聞いていて、そこをも</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                              |

|               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>学校教育課長</p> | <p>っと充実させることができたなら子供たちのためにもなるので、手厚くすることができたと思っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通級指導は県が配置するものですが、今年度、市内の小中学校に通級指導教室が新設されています。例えば、学校でいうと岩国小学校に加配の教員が1人増えました。また、岩国小学校を起点にして、その先生が巡回指導ということで、御庄小、藤河小に行っています。その2校の子供たちも、今まで麻里布小学校に通っていたのが、自分の学校で通えるようになりました。それから、美和小学校にも加配の先生が入り、その先生が錦清流小学校や杭名小学校を回ってくれています。県の人事と、各学校の子供たちの実態を合わせて、どこに支援員を配置するかを考えながら事業を行っているところです。</li> </ul>    |
| <p>岡田委員</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で小中一貫教育が始まって10年が経過し、小中学校がつながり、子供たちがつながり、地域もそれを支えるという状況になっている中で、そういった小中一貫教育の術を知らない若い教員も入ってくると思いますので、この事業の予算を使って、研修や先進校への視察を引き続き行っていただきたい。たくさんの事例を見て、自分たちに取り入れることをしっかり進めていただけたらと思います。</li> <li>・もう1つは、この10年の小中一貫教育の成果について、今となってこんな効果が出てきたとか、例えば、小学校と中学校で連絡を密にすることによって不登校の数が減ってきたという数値を示すなど、市民の皆さんにこの取組を深く知っていただくためにも、成果検証がそろそろ必要ではないかと思えます。</li> </ul> |
| <p>青少年課長</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校の人数を見ると、子供の数も減っていますが、令和6年度からは不登校の人数も減少しています。かつては、いわゆる「小中ギャップ」といって小学校6年生から中学校1年生に上がる段階で、不登校の子供がほぼ倍ぐらいに増えていました。それが、令和4年から5年、5年から6年、6年から7年の3年間においては、小中ギャップがやや鈍化している傾向があります。小学6年生の不登校の人数が、そのまま中学1年生に上がっている状況です。</li> </ul>                                                                                                                              |
| <p>市長</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料にある研究校の2校とはどこですか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <p>学校教育課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、2年次は灘中学校区、1年次が平田中学校区です。2年指定で研究校は変わります。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <p>市長</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかりと研修をして見直しを行いながら、全ての先生方が同じ方向を向いて進んでもらいたい。それから、今年度から岩国高校に新たに附属中学校ができたが、1年目が特に大事なので、この中等部ともしっかり連携をとってもらいたい。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                |
| <p>学校教育課長</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・附属中学校とも連携して、岩国市内の小学生が見学や説明会に行け</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|            | <p>るような連携をとっています。それから、高校生の発表である探究の授業を中学生が見学し、高校生の姿を中学生に見せることで、憧れの連鎖を感じながら、将来の自分のことも考えてもらうといった取組を進めています。</p>                                                                                                                                                     |
| 市長         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・次に、青少年課から科学センターまでの事業について御意見等ありましたら、よろしくお願いします。</li> </ul>                                                                                                                                                               |
| 渡邊委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学センターについて、何度か行ってみたり近くを通る中で、駐車場周辺は整備されていますが、反対側のエリアでは草が茂っていたり、竹が伸びていたりしているので、遊歩道の間近でもあるし、もう少しきれいになればなと思いました。</li> </ul>                                                                                                 |
| 科学センター館長   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月の段階で先に駐車場の舗装を行いました、その時も草が多少は残っていました。それにしても現在は草が茂っているので、管理していきたいと考えています。</li> </ul>                                                                                                                                    |
| 市長         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・私が先日科学センターを訪れた時にはそちら側までは見ていないが、今年は例年に比べても草が生えるスピードが速いように思う。全体の維持管理費を予算計上しているので、これからしっかり管理していく必要がある。</li> </ul>                                                                                                          |
| 渡邊委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学センターは非常ににぎわっているので、多くの人に遊歩道も散策して欲しい。これからの季節はカブトムシやアサギマダラも来るかもしれないので、整備してもらえると良い。</li> </ul>                                                                                                                            |
| 市長         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他にありますか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                     |
| 岡田委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年課のeラーニングについて、令和3年のことは私も覚えていますが、コロナ禍でも家庭学習ができるように導入したと記憶しています。それが今、こういう形で、なかなか学校に登校ができない子供たちがこのeラーニングを使うことで、学校も把握ができるし、場合によっては出席扱いになるというのは頼みの綱です。保護者にとってもほっとする、大変素晴らしい岩国市ならではの取組だと思いますので、ぜひ続けていただきたいと思います。</li> </ul> |
| 市長         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他にございますか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                    |
| 岡崎委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・玖珂のこどもの館の改修について、この施設は玖珂の子供たちにとって大切な場所です。老朽化ということですが、建物自体には問題がないのかをお聴きしたいです。</li> </ul>                                                                                                                                  |
| 教育委員会周東支所長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物には耐震性があるので大丈夫ではありますが、市の保全計画に基づいて、順次改修等を進めていきたいと考えています。</li> </ul>                                                                                                                                                     |
| 市長         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・玖珂こどもの館については、建物の雨漏りを直したり、ステージの裏の控室に水が湧いたりという現象がありましたので、止水工事でポンプを設置しました。</li> </ul>                                                                                                                                      |
| 岡崎委員       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりました。トイレのことも気になっていたもので、改修をしていただければと思います。よろしくお願いします。</li> </ul>                                                                                                                                                        |

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 村川委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「とどける」家庭教育支援事業について、これまで支援員がいろんなところと連携して、緻密な活動をされていると思います。もちろん予算を伴っていることですから、成果は必要ですし、成果が出るにこしたことはないのですが、なかなか成果が目に見えないところでもあります。ですが、支援が必要な環境に置かれている保護者や子供たちにとってはこの事業がセーフティネットだと思いますので、これからもぜひ支援員やいろんなグループと連携を続けていただきたいと思います。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                      |
| 市長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他に何かありますか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 岡田委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・私も今の家庭教育支援事業について、この取組を続けるのは大変なことで、本当によくやっていただいていると思います。そんな中で、教育委員会各課と福祉部局とで連絡会議をやっていることはすごく重要なことです。学校と福祉と教育委員会がつながる会議を行うことと、若い教員も保護者対応能力が必須なので、家庭教育支援の感性を学校の教員が持つということ、それから、保護者の面談能力をちゃんとつけること、そしてチームで対応することが大事です。そして、こういった連絡会議に、オブザーバーでもいいので参加してみませんか、若い教員に扉を少し開けていただけると大変ありがたいので、御検討いただければと思います。同時に、青少年課のサロンもありますので、悩まれている保護者もおられるし、学校に行かないとどんどん勉強が遅れてしまって、もっと行きにくくなるという現状がありますので、生涯学習課と青少年課が連携して、進めていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。</li> </ul> |
| 市長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これは教育委員会だけでなく、福祉部局との実際の連携が必要になりますが、行政の中で横断的に取り組むことを徹底してもらいたいと思いますね。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 教育長   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、青少年課でサロンをやっていますね。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 青少年課長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。不登校の子供を持つ保護者の会を年４回ほど開催しており、こども家庭課の職員や、保健センターの職員にも来てもらい、親御さんの悩み相談に乗ってもらおうといったことをやっていますが、教育と福祉の分野はすごくつながりが深いと感じています。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 市長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これは平田小学校校区から始まったと記憶しています。県下でもこの取組は参考になるということで、視察もあったと聞いています。</li> <li>・他に何かございますか。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 渡邊委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の部活の地域展開の件で、地域展開を推進されているところ、校庭開放委員会や、小・中学校任意の団体が委員会を設立して施設や設備の運営管理をしているところもあれば、学校の先生が対応されている学校もあると聞いたことがあります。今後、部活の地域移行で体育部・文化部を含めていろいろなクラブが誕生して、施設を</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                          |

|                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>教育長<br/>渡邊委員</p> <p>市長</p> | <p>利用したいとなった時に、公民館や学校などの市内の施設全体について、利用料金がいくらで利用時間は何時から何時までといった岩国のオフィシャルなルールや規約を作って欲しいという意見があります。今後、部活の地域移行によって誕生したクラブチームが学校を利用したい時に、あそこの学校は使用料が無料なのに、こちらは利用料がかかるのかとか、先ほどの話にあった屋内運動場の空調が整備されていくと、空調がついているところの使用料金を加味した料金にする必要があり、それを岩国スタンダードでできていればいいと思います。各施設、公民館や、文化会館など様々な施設がありますが、それぞれが連携をして、部活の地域移行の受け入れ先や体制づくりを行ってもらえればいいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校には長期休みがありますよね。</li> <li>・休みの期間には、昼間に使いたいという話も出ると思います。他自治体には、民間の管理団体に市町村がお金を払って、自治体の施設を管理しているということも聞いたことがあります。どうやっていけばいいか、検討していただきたいと思います。</li> <li>・それでは、本日も皆様方から貴重な御意見をいただきました。今後とも、相互に連携して、教育行政の更なる充実、発展を目指して事業を推進したいと思っていますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。これをもちまして、令和8年度第1回岩国市総合教育会議を閉会といたします。</li> </ul> |
|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|